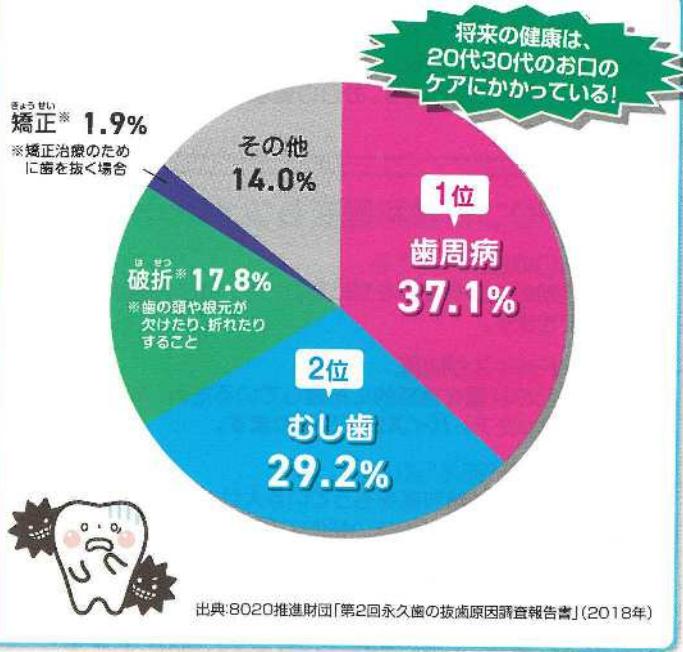


歯を失う主な原因



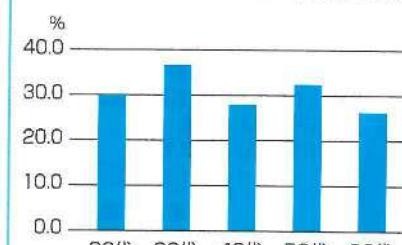
むし歯

実は大人も要注意! /

むし歯は子どもに多いイメージがありますが、大人のむし歯も決して少なくありません!大人のむし歯は気づくのが遅れやすく、ズキズキと痛み出した時にはかなり進行していることもあります。

詰め物の周りや歯の根元にできやすく、重症化しやすいため、油断は禁物です!

治療が必要なむし歯のある人の割合(永久歯)



（資料）令和4年歯科疾患実態調査結果

20歳以上の約3割に
むし歯があります



無料* 北九州市では各種歯科健診を行っています

対象者	
妊産婦歯科健診	妊娠中～産後1年以内
1歳6か月児歯科健康診査	満1歳6か月～2歳になる前日まで
3歳児歯科健康診査	満3歳～4歳になる前日まで
親子歯科健診	満1歳6か月児(～2歳未満)を養育している保護者(1歳6か月児歯科健診の幼児1名につき同行した保護者1名)
歯周病(歯周疾患)検診※	30・40・50・60・70歳の市民

※歯周病検診は500円(70歳、生活保護受給者、市民税非課税世帯は無料)

市の歯科健診等の
詳細はこちら→



市の歯科健診等が
受診できる
登録歯科医療機関に
についてはこちら→



かかりつけ 歯科医を もとう!



~生涯を通じて実践したい!お口の健康づくり~



北九州市保健福祉局健康推進課口腔保健支援センター
TEL (093)582-2018 FAX (093)582-4997

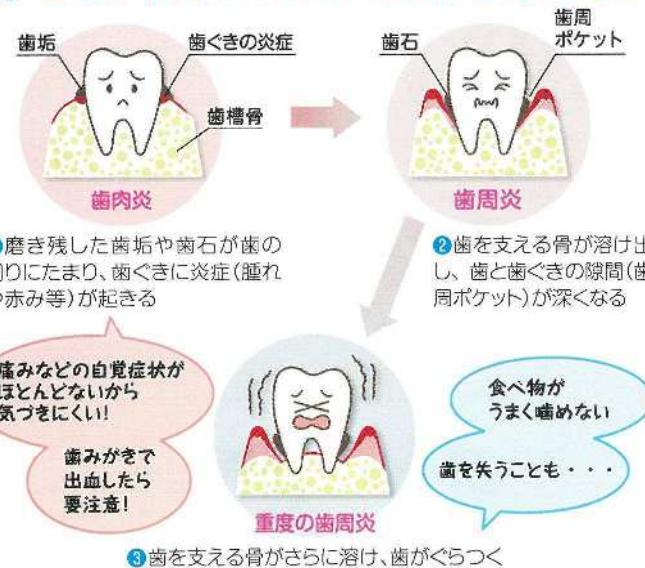
北九州市保健福祉局認知症支援・介護予防課
TEL (093)522-8765 FAX (093)522-8773

公益社団法人北九州市歯科医師会
TEL (093)513-3650 FAX (093)513-3651

歯周病

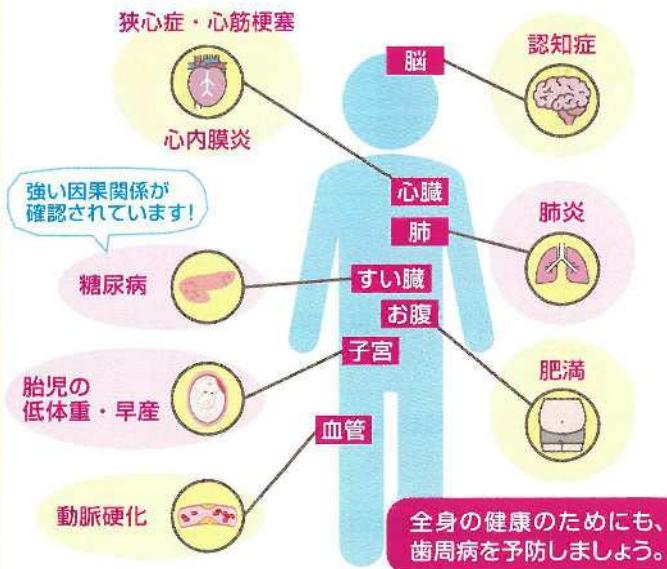
30代の3人に2人がかかっている!

歯周病は気づかないうちに進行します



歯周病は様々な病気のリスクを高めます

歯周ポケット内の細菌や細菌から出る有害物質は血中に入り、全身に運ばれます。



二人三脚で歯と口を守る

自分で行う セルフケア 毎日コツコツ

歯周病・むし歯の予防には、毎日のケアで歯垢をしっかりと取り除くことが重要です。自己流にならないか見直して、正しいセルフケアを身に付けましょう。

セルフケアのポイント

歯ブラシを直角に当てて、小刻みに動かす。



歯医者さんで行う プロフェッショナルケア 3~6ヶ月に1回

セルフケアと併せて、歯科医院での定期的なケアが重要です。お口のチェックやクリーニングをしてもらいましょう。

プロフェッショナルケアのポイント

- 定期的な歯科健診
 - お口のクリーニング
 - 歯みがき指導
- 歯周病やむし歯、磨き残しの有無など、お口の中の状況をチェック。
- セルフケアでは落とし切れない歯垢や歯石を除去。
- お口の状態に合わせた磨き方やフロス等の使い方の指導。

安心頼れるかかりつけ歯科医をもとう!

かかりつけ歯科医とは?

「かかりつけ歯科医」とは、生涯にわたってお口の健康管理をしてくれる歯科医のことです。お口の健康をキープする心強い味方です。

かかりつけ歯科医をもつメリット +

- お口の健康を保てる
 - アドバイスが的確
 - 医療費を抑えられる
- 定期的に歯科健診を受けることで、お口の健康をキープできます。
- お口の状態を継続的に把握しているため、あなたの特徴に合ったアドバイスが受けられます。
- かかりつけ歯科医をもっている人は、生活習慣病などにかかる医療費が少ない傾向にあります。

自分に合う かかりつけ歯科医を見つけるポイント

- 丁寧に説明してくれる
- 予防に熱心
- 診療時間を十分にとってくれる
- 通いやすい
- 適切な医療機関を紹介してくれる
- コミュニケーションがとりやすい

もっと早くから歯の健診・治療をしておけばよかったと思いますか?

